



国際ロータリー 第2690地区 第10グループ

# 玉野ロータリークラブ

■2009～2010年度 役員■  
 会 長 東川 清隆  
 会長エレクト 岸本 昌法  
 幹 事 槌田 正則  
 副 幹 事 緋田 秀雄  
 S A A 松尾 洋二  
 副SAA 近藤 勇進

2009～2010年度  
 国際ロータリーのテーマ



国際ロータリー会長 ジョン・ケニー

# 週報

■事務局/〒706-0011 玉野市宇野1-11-1  
 TEL. 0863-33-2228 FAX. 0863-33-2225  
 ホームページ <http://www.tamano.or.jp/rotary>  
 E-mail [tamanorc@tamano.or.jp](mailto:tamanorc@tamano.or.jp)  
 ■例会場/瀬戸大橋カントリークラブ  
 〒706-0153 玉野市滝1640-1  
 TEL. 0863-71-4500 FAX. 0863-71-4509  
 ■例会日/毎週金曜日(12:30～13:30)

No.2052	
3月26日例会 プログラム	「玉野での4年間を振り返って」 仲田 正幸君
4月2日例会 プログラム	「ロータリー雑誌月間に因んで」 インターネット・雑誌・広報委員会 渡邊正俊委員長
3月26日のメニュー	・酢豚・蟹玉・揚げ餃子・チャンポンメン・ご飯・コーヒー

## 前回(3月19日)例会記録

出席報告	会員総数	33名	出席者数	23名	欠席者数	10名	出席率	69.70%	前回補正率	84.85%
	前回補正者	近藤君 三宅(照)君 島田君 白石君								
	欠 席 者	東川君 井上君 岸君 近藤君 三宅(孝)君 三宅(照)君 仲田君 小野君 島田君 山田(次)君								

### 会長挨拶

皆様、ご多忙のところ御出席ありがとうございます。今日は東川会長が公務で欠席のため副会長の岸本がご挨拶をさせていただきます。

さて、今日の新聞にクロマグロの件が掲載されていました。ワシントン条約締約国会議の第1委員会が昨日行われ、大西洋・地中海クロマグロの国際取引を全面禁止する「付属書1」掲載を求めるモナコからの提案について採択し、その結果反対68、賛成20、棄権30で否決されました。当面目出度し目出度しということになりましたけれど、水産庁が随分と働きかけたようです。68票の反対票の中の大部分はアジア・中東・アフリカ地域からのものだったそうです。それを読んで思いましたのが、日本、特に政府・役人が外に向けて自分の主張をかなり通して行動に結び付けるといふ国際行政のあり方が非常に今まで物足りないと見ていました。今回、農林水産省も協力したと思いますけれど、お役人の方々は結構動いてくれたと思えました。自分達がやれなかったことをお役人がやったということで、日本の民主党政権もその辺は反省しなければならないのではということ今回のクロマグロの記事を読んでふと思いました。

### 幹事報告

- ・次期ガバナー公式訪問が9月17日(金)と決まりました。
- ・4月11日に地区協議会があります。ご出席の委員長の皆様にはご案内が届いていると思いますが、ご案内状と一緒にアンケートが入っております。アンケートもお忘れなくご記入のうえ提出期限が3月24日(水)ですので速やかにご提出をお願い致します。
- ・葛尾ガバナー事務所より①チリ大震災義援金について、②RI会長賞申込みについて、③地区目標達成についてのお知らせと、カンボジア保健支援金とハイチ大地震の寄付のお礼が届いております。第2690地区の寄付金はハイチ大地震が1,788,452円、カンボジア保健支援金が1,338,276円です。
- ・ロータリーの友事務所より次年度雑誌委員長へ「友」誌送付についてのご案内が届いております。
- ・国際ソロプチミスト玉野より認証20年記念式典のご案内が届いております。
- ・岡山中央ロータリークラブより岡山中央ロータリー地域社会共同隊主催による高齢者セミナー開催のご案内が届いております。

日時：平成22年4月17日(土) 午後2時～ 場所：岡山国際交流センター2階 入場料無料

- ・第14回「たまの・港フェスティバル」協賛金についてのお願いが届いております。
- ・ハイライトよねやまNo.121が届いております。
- ・バギオだよりNo.17が届いております。
- ・他クラブ週報、例会変更通知は回覧させていただきます。

## 委員会報告

- ・ハイロー会(谷口ハイロー会幹事)：  
3月28日(日)の第170回ハイロー会のハンディキャップ見直しによる組合せ表の再送付のご連絡。  
②大阪リバーサイドロータリークラブとの合同ゴルフコンペのご案内。  
場所：ダイヤモンド佐用カントリークラブ 開催日：平成22年6月6日(日)
- ・藤田ガバナー補佐：近藤会員の近況報告 昨日手術、術後経過良好、お見舞いは来週以降可。
- ・星野君：紳士服販売のご案内 場所：天満屋ハピータウン玉野店 期間：3月26日(金)～3月28日(日)。

## スマイル・ボックス

- ・石川君①ー本日「齋王」がグランドオープン致します。先日のプレオープン参加の皆様ありがとうございました、皆様の又のお越しをお待ちしております。
- ・松尾君、谷口君ー石川様、17日は欠席して申し訳ありませんでした。
- ・山田(孝)君ー石川さんにお礼。
- ・上原君ー石川さん、焼肉おいしかったです。
- ・星野君ー3月26日～28日に2階特設会場で紳士スーツの販売を行います。スーツ、礼服のご入用の方はお待ちしております。
- ・宮原君ー罰金。
- ・安江君ー卓話をさせていただきます。
- ・石川君②ー本日早退させていただきます。
- ・大西君ーOpe.の為早退します。

## プログラム 「たたら製鉄」 安江 義輔君

私の職業分類は「不定形耐火物製造」でありまして、鉄鋼業がお得意様ですので、製鉄に関するお話を致します。

鉄の一人当たり消費量は文化の高さに比例するとも言われておりますが、2009年の世界の粗鋼生産量は12億トンになり、日本は1億トン、中国は6億トン弱であります。世界の人口は70億人に達しようとしておりますので、新興国の需要拡大によりまして、今後ますます世界の鉄生産量は増大すると思われま

さて、日本の鉄生産は、弥生時代より始まったと言われておりますが、その生産方法は「たたら製鉄」であります。たたら製鉄による鉄生産は反射炉が構築されだした幕末まで続いておりました。

本日は、鉄生産の原点であります「たたら製鉄」の再現記録(1987年1月記録)のDVDをご覧いただきたいと思ひます。

「たたら製鉄」は粘土でできた「炉」(奥行1.25m、幅2.7m、高さ1m)の上部から砂鉄と木炭を30分おきにふりかけて、炉側面から足で踏んで空気を送る「たたら=ふいご」により送風して、三日三晩かけて鋳(けら)といわれる鉄を作り、炉を取り壊して取り出します。3トンの鋳を作るためには砂鉄10トン、木炭12トンを要します。木炭12トンは森林面積1ヘクタール必要と言われております。鋳は小石大に小割りされて、そのうち4割程度が高級品の「玉鋼」として日本刀などの高級鋼の材料になります。そのほかは鋳物銃の材料となりました。

操業の技術責任者であります「村下(むらげ)」の様子もご覧ください。